



「バイオフィ이버活用型 丹後ちりめん新展開プロジェクト」を実施

平成21年8月27日
京丹後市役所

1. 事業の目的

京丹後の基幹産業「織物」における新たな付加価値創造活動の活性化と、多様化する繊維・アパレル市場（和装含む）への市場開拓を新たに展開していくため、市場ニーズの顕在化が進む「環境」をテーマにしたエコ繊維の新製品開発、新用途開発を進め、織物業における新事業形態の創出につなげることを目的とします。

2. 事業のテーマ

新開発の環境配慮型植物由来原料（植物由来耐熱性ポリ乳酸繊維等）及び地域の伝統技術、双方を活用した新繊維商品（エコ素材）・新用途の開発を推進します。

3. コラボレーション

帝人株式会社/帝人ファイバー株式会社

「バイオフィロント®（耐熱性ポリ乳酸繊維）」を活用した商品開発化プロジェクト

4. 事業の内容

「丹後の織物業界に新たな展開を」との狙いから、帝人株式会社と連携してプロジェクトを立ち上げ、21年度当初予算に事業費を計上しました。

地域内・外に向け、丹後の新たな展開を提案します。

（1）指導連携事業【別紙1】

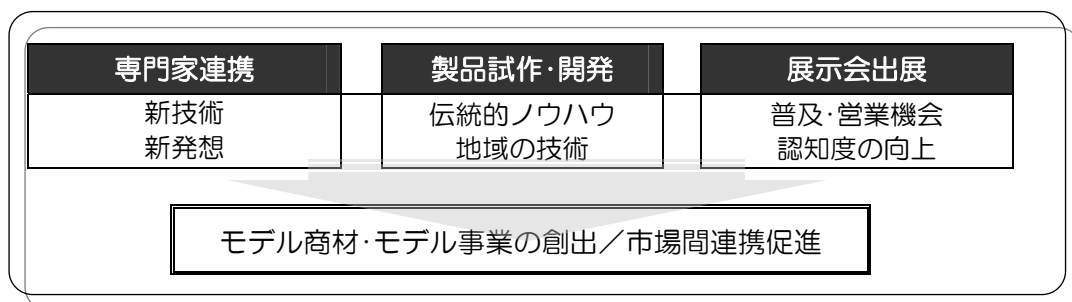
原料の調達、織物技術・素材デザイン・商品製作で専門家が丹後産地と連携・指導

（2）製品開発事業【別紙2】

委託事業として、開発テーマの公募により丹後産地から製品開発への参画事業者を選定・実施

（3）展示・商談会出展事業【別紙3】

集客力ある展示・商談会に出展し、開発製品の普及活動及び商談活動を実施



「バイオフィ이버」

植物（とうもろこしなど）由来の原料を使用する、石油を含まないバイオプラスチック繊維です。

今回活用する「バイオフィロント®」は、従来製品に比べ耐熱性や耐久性を飛躍的に高め生分解性も有する新開発繊維で、今後、自動車内装のほかインテリア、各種産業資材、アパレル等の用途開発が進められる繊維です。

指導連携事業

区分	専門家氏名	所属	分野
原材料・市場分野	藤堂良	帝人ファイバー株式会社	海外技術・開発担当
原材料・市場分野	澤井典子	帝人ファイバー株式会社	車両内装課
織物・デザイン・商品化分野	小西紀子	小西紀子 Noriko Konishi	デザイナー

● 帝人株式会社/帝人ファイバー株式会社（藤堂良氏・澤井典子氏）

帝人株式会社及び帝人ファイバー株式会社は、合成繊維の分野においてグローバル且つ革新的に事業を展開する先進企業であり、合成繊維メーカーとして比類ない高い技術力を有しています。帝人グループは、2007年に「環境経営宣言」を發表し、強力に環境経営を推進する中、環境配慮型として開発した「バイオフィロント®（耐熱性ポリ乳酸繊維）」の市場展開を積極的に進め、繊維分野における高機能製品の開発と高機能製品の環境負荷低減を同時に展開しています。

本事業においては、環境配慮型バイオ繊維の効率的な調達と分析評価、及び地域産業資源との有機的な融合をより実践的に進め事業化の精度を高めたいことから、上記2名を専門家としてプロジェクトを推進します。

【連携の経緯】

H19. 10. 16 東京本社初回訪問 事業拡張ニーズの確認・事業連携の提案

H20. 1. 11 新規設備投資の意向はなく、事業分野の紹介を受ける

H20. 3. 11 新開発耐熱性ポリ乳酸繊維の新用途開発、丹後との連携事業について協議

H20. 4. 17 帝人(株)来丹 丹後の機業訪問及び産地機業とのレクチャーミーティングを実施

H20. 12 ~ 連携事業の予算化を検討・平成21年度予算に事業費を計上 (3,977千円)

H21. 2. 3 連携事業キックオフミーティング・機業訪問

● 小西紀子 Noriko Konishi（京丹後市出身の新進デザイナー）

小西紀子氏は、文化服装学院在学中に世界で7人だけが受賞するマスターリネアピューの一人に選抜され、卒業後、イタリアに留学。その後は、小西氏の作品がブランド CHRISTIAN DIOR の目に留まり、アシスタントデザイナーとして活動、オートクチュールやディオールのコレクションにも携わり、また ADAM JONES のもとではファーストアシスタントとしてブランドクリエーションの全てに携わるなど、欧州におけるブランド戦略や作品制作に精通され、帰国後の現在、将来を期待されるフリーデザイナーとして舞台衣装や CM 衣装、自らのコレクションの世界で活動されています。

本事業においては、環境配慮型バイオ繊維と地域産業資源との有機的な連携を、より効果的表現かつ商用視点で展開したいことから、小西氏を専門家としてプロジェクトを推進します。

【連携の経緯】

小西紀子氏は京丹後市出身の新進デザイナー。

平成19年に帰国後、連携事業の機会を窺いつつ、本事業への参画を依頼。

製品開発事業

本事業は、公募型委託事業として京丹後市内から実施者（繊維製品製造事業者）を選定し、植物由来の原材料を活用した新しい製織製品の開発テーマに基づき、受託事業者が新製織製品開発と新用途開発に取り組み、専門家による指導連携事業及び展示・商談会出展事業と一体的に事業を展開します。

（1）事業の対象範囲

地域が有する現有シーズ及びノウハウを活用し、環境対応を背景にした独自の新製品、新用途開発及び市場間連携に取り組むこととし、地域において新事業形態の創出に貢献しうる主体性あるものづくりが対象事業となります。

（2）開発テーマ

市が指定する植物由来原材料（とうもろこし由来耐熱性ポリ乳酸繊維等）の活用及び専門家との連携を通じて、多様化する繊維・アパレル市場（和装含む）に対する提案ツール（新製品）の拡充を進めます。

（3）事業の対象者

市内に本社を有し自らが所有する設備等により繊維製品の製造又は加工の事業を営む中小企業とします。

（4）参画事業者

区分	事業者名	業種	所在地
生産	丹後テクスタイル株式会社	敷物・緞帳製造	京丹後市網野町
生産	田勇機業株式会社	絹織物製造	京丹後市網野町
生産	大善株式会社	人絹織物製造	京丹後市大宮町
生産	吉村機業株式会社	絹織物製造	京丹後市峰山町
付帯加工	丹後織物工業組合 加工場	関連加工	京丹後市大宮町

（5）事業の実施期間

平成 21 年度（平成 21 年 4 月 1 日 から 平成 22 年 3 月 31 日まで）

展示・商談会出展事業

「専門家による指導連携事業」及び「製品開発事業」により得られた成果品を、日本最大級の環境展示会「エコプロダクツ 2009」に出展します。

ー about エコプロダクツ ー

「エコプロダクツ」を製造するあらゆる分野のメーカーを中心に、サービス、ソリューション等を提供する幅広い業種の企業が出展する環境展示会で、環境の取り組みはもとより、新規ビジネスの促進や企業や活動の啓蒙にも活用できる機会です。

一般消費者から企業、経営トップまで 18 万人が来場する環境総合展示会です。

期 日：平成 21 年 12 月 10 日（木）～12 日（土）

場 所：東京ビッグサイト 東展示場 1-6 ホール 東京都江東区有明 3-21-1

（1）出展者名（予定）

丹後バイオファブリックス

（京丹後市／帝人株式会社／帝人ファイバー株式会社）

「丹後バイオファブリックス」とは、一連の連携プロジェクト及び試作・開発製品を集約化した呼称として、エコプロダクツ 2009 展の出展者名として使用します。

（2）出展形式（8 月 1 日現在）

京丹後市/参画事業者と帝人株式会社/帝人ファイバー株式会社のコラボブースとし、「専門家による指導連携事業」及び「製品開発事業」により得られた成果品をブース展開します。

出典：エコプロダクツ展 H.P

